

県政レポート

### ★平成24年度2月定例会開会(2/17~3/22)

主にH24年度の予算を審議する定例県議会が始まりました。

一般会計は二年連続減少の厳しい中、私自身が本会議や委員会などで取り上げた項目が、下記の通り、しっかりと予算編成されています。その他の姫路市や皆様からいただいた個々の要望も実現するため議会でしっかり発言いたします。

平成24年度予算	一般会計	2兆 160億円
	特別会計	9741億円
	公営企業会計	1780億円
	合 計	3兆1681億円

- 東日本大震災支援
- 救命救急センター開設(製鉄記念広畑病院・開設H25.3)
- 播磨にドクターヘリ導入
- 受動喫煙防止条例(制定に向けての緩和策)
- 地域の河川緊急改善事業・総合治水条例制定(台風災害被害対策)
- 地域がん診療連携拠点病院の支援機能強化(緩和ケア充実)
- 自殺対策強化(こころの健康相談体制充実・うつ病を中心とした精神疾患対策)
- 交通安全施設の充実(信号機設置など)
- 兵庫型教科担任制の推進(小中一貫教育支援)
- 雇用創出型産業集積促進補助の実施(中小企業支援)
- 播磨臨海地域道路の事業化に向けた取組み

などなど

### ☆ 実考心動<じっこうしんどう>=実が考え心で動く

来年度予算の審査の議会が県でも各市町でも始まった。地方は、厳しい財政状況でも一番身近である県民市民の福祉サービスや安全で安心な地域づくりのために、ハード、ソフトの質を出来る限り落とすことのないよう、数年前より必死の思いで行革に取組み、自らの身を削っている。(知事以下職員給与の削減、議員定数、報酬の削減=県会議員報酬10%削減など)乾いた雑巾をまだ絞っている状況である。それに比べて国はどうか!?消費増税との引き換えのように議員定数削減など議論をしているが、増税とは関係なく、すぐにでも出来ることであり、今すぐ実行すべきである。加えて消費増税をすることが財政再建に役立つか、疑問である。平成9年に消費増税を3%から5%に増税してから、ずーっと総税収は下降している。もちろんそれだけが原因ではないが、増税だけで財政再建をした国は無い。デフレが20年近くも続いた国もない。

まずはデフレ脱却! 景気回復! 心を合わせて東北支援!

FAX通信をはじめました。ご意見なども頂けたら幸いです。

兵庫県議会議員

## 北野 実 後援会

〒670-0836

姫路市神屋町3丁目37-4

TEL 079-288-8182

FAX 079-281-1975

E-mail [minoru@kitano-minoru.com](mailto:minoru@kitano-minoru.com)

ホームページ [www.kitano-minoru.com](http://www.kitano-minoru.com)

